

授業情報				
開講年度 2025年度		開講箇所	大学院教育学研究科	
科目名 情報数学特論Ⅲ-2				
担当教員 高木 悟				
学期曜日時限 秋学期 01:月6時限				
科目区分 選択・数学科教育特論以外		配当年次	1年以上	単位数 2
使用教室		キャンパス	早稲田	
科目キー 371E220028		科目クラスコード	01	
授業で使用する言語 日本語				
授業方法区分 【対面】ハイブリッド(対面回数半数以上)				
コース・コード INFC607L				
大分野名称 情報学				
中分野名称 計算科学				
小分野名称 概論				
レベル 修士レベル		授業形態	講義	

シラバス情報					
授業概要	春学期の「情報数学特論III-1」に続き、組合せゲーム理論(数理ゲーム理論)について輪講形式で授業を行なう。対面(zoom中継あり)とオンライン(zoomのリアルタイム形式／waseda moodle のオンデマンド形式)を併用する。				
授業の到達目標	組合せゲーム理論の基礎を理解する。				
事前・事後学習の内容	毎回セミナー形式で行なう。セミナーで発表するための準備に90分程度を要する。				
授業計画	#1. ガイダンス・イントロダクション・発表担当決め #2～#14. 組合せゲーム理論輪講				
教科書	「組合せゲーム理論の世界 ―数学で解き明かす必勝法―」 安福智明・坂井公・末續鴻輝著 共立出版				
参考文献	「石取りゲームの数学」 佐藤文広著 数学書房 「石取りゲームの数理」 一松信著 森北出版 「Mathematical Games and How to Play Them」 S. Vajda著 Dover Publications				
成績評価方法	<table><tr><td>割合</td><td>評価基準</td></tr><tr><td colspan="2">平常点評価: 100% 発表・発表の準備・質疑など授業への参加度合いで評価する。</td></tr></table>	割合	評価基準	平常点評価: 100% 発表・発表の準備・質疑など授業への参加度合いで評価する。	
割合	評価基準				
平常点評価: 100% 発表・発表の準備・質疑など授業への参加度合いで評価する。					
備考・関連URL	春学期科目「情報数学特論III-1」の続きになるので、まず「情報数学特論III-1」を履修してください。				